

# 戦争をする国にしない。

署名のお願い。

文責；三重民医連いくわ診療所 事務次長 杉本知己

---

現在国会で「平和安全保障法」の審議が始まっています。

審議方法でと、法案内容に大きな疑問があります。

全日本民主医療機関連合会では、「戦争する国にさせない」署名を集めています。

署名の主旨に賛同いただける方は、署名用紙を印刷して書名をお願いします。

署名用紙はいくわ診療所へお持ちいただくか、郵送でも結構です。

## 審議方法でおかしいと思う点

- ・「戦争法制」という呼び方について当初「国会の記録から取り消せ」など、およそ言論の府になじまない、“政府の好む言い方で言わないと無いと認めない”という強圧的態度。
- ・審議時間が短い。いろいろ理由が上げられていますが、本質は他国の戦争に参加するというもの。こんな大きな国のあり方を変えることを、十把一絡げで法案を上げようという点。
- ・抽象的な言葉が多く、しかも新語が多く、具体的なことは曖昧な法律が審議されている。

## 内容でおかしいと思う点

- ・なんで、日本への攻撃意思の無い他国への攻撃が、憲法違反でないのか？
- ・なんで、今までの外交努力を無にするような必要があるのか？

日中も日韓も安倍さんまでは良くなっていたのに。中東での評判も安倍さんまで良かったのに、その継続性が無駄になる。

- ・なんで、自衛隊員の血を他国の始めた戦争で流さないといけないのか。
- ・なんで、直接攻撃をされてないのに、経済的理由でも戦争する法律が必要なのか。

さらに、秘密保護法や防衛装備移転三原則、防衛装備庁設置の動きもある中、日本の産業構造がアメリカみたいになってしまうかも(儲けの為には戦争が必要な構造)。